

令和6年10月22日  
環境局環境対策課  
農林水産部畜産課  
防災局危機対策課

## 県内で回収された傷病野鳥におけるA型鳥インフルエンザ簡易検査陽性事例について

～本日、午後1時から、情報連絡室会議を開催します～

県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里に搬入された傷病野鳥について、鳥インフルエンザウイルスの簡易検査を実施したところ、昨日、陽性反応が確認されました。本日（10月22日午後1時）、関係課による情報連絡室会議を危機管理センター災害対策本部会議室で開催し、情報及び対応を共有します。会議は、公開で行います。

### 1 経緯

10月21日（月） 長岡市でオオタカ1羽の傷病個体を発見し、県愛鳥センター紫雲寺さえずりの里へ搬入  
簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応

### 2 対応

- （1）環境省は、昨日、回収地点の半径10km圏内を野鳥監視重点区域に指定しました。
- （2）環境省は、今後、遺伝子検査を実施します（結果の判明まで1週間程度）。
- （3）県は、当該区域内における野鳥の監視を強化します。
- （4）県は、当該区域内の養鶏場に対し、異常がないことを確認し、防疫対策の再徹底を指導しました。

### 3 留意事項

- ・現時点では簡易検査により陽性が確認された段階であるため、病原性は未確定であり、高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。
- ・遺伝子検査の結果、陰性となることもあります。

### <参考>

今年度すでに北海道（2事例）で野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されており、全国の対応レベルは最も高いレベル3となっています（監視強化中）。

本件についてのお問い合わせ

- 【野鳥について】環境局環境対策課自然共生室 副参事 上迫  
電話（直通）：025-280-5691
- 【飼養鳥について】農林水産部畜産課 課長補佐 安藤  
電話（直通）：025-280-5815
- 【会議について】防災局危機対策課 課長補佐 高橋  
電話（直通）：025-282-1631

(参考)

## 令和6（2024）年シーズンに県内で回収された野鳥から鳥インフルエンザウイルスが検出された事例

| No. | 野鳥の種類 | 回収場所 | 回収日   | 簡易検査<br>実施日(結果) | 遺伝子検査<br>実施日(結果) | 野鳥監視重点区域          |                   |
|-----|-------|------|-------|-----------------|------------------|-------------------|-------------------|
|     |       |      |       |                 |                  | 指定日 <sup>※1</sup> | 解除日 <sup>※2</sup> |
| 1   | オオタカ  | 長岡市  | 10/21 | 10/21(陽性)       | 検査中              | 10/21             | 11/18(予定)         |

※1 簡易検査が陽性となった日又はA型鳥インフルエンザウイルス共通の遺伝子であるM遺伝子が確認された日に指定

※2 回収日の次の日を1日目として28日目の24時に解除。ただし、区域内で発生した場合は後から指定された区域の解除と同時に解除